

いいづな歴史 ふれあい館だより

第21号

2026.3.31



令和7年(2025)6月7日

常設展示室が **リニューアルオープン** しました!!



一般公開に先立ち6月6日に行われた記念式典と内覧会のようす

ごあいさつ

いいづな歴史ふれあい館 館長 黒岩 庸

いいづな歴史ふれあい館は、平成17年の三水・牟礼両村の合併以降、特別展などで新町を一体的にとらえる工夫をしてきましたが、町制20周年の節目にして、ようやく常設展を一新してリニューアルオープンをすることができ、文字通り飯綱町の博物館として生まれ変わりました。

常設展については、今後も徐々にではありますが、当館に収蔵している歴史資料や町内で発掘された埋蔵文化財などをかわるがわる展示して、町内外の皆様にご覧いただけるよう努めて参りたいと思います。

また、企画展示や特別展示にも力を入れて参ります。令和7年度は企画展「自然とともに生きる知恵～おじいさんのむかし語り」と特別展「飯綱町を編集する・公民館報いいづなの20年」を開催し好評をいただきました。今後も、より一層、町の歴史を味わっていただき、また、懐かしさを感じていただけるよう努めて参りたいと存じます。

お仕事や勉強の合間などに、個人又はご家族で、当館に足を運んでいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



新しくなった常設展示をのぞいてみると・・・

2階展示室の「食べごと文化」コーナーに畳敷きの小上がりが設けられました。ここでは四季に合わせた裂き織タペストリー、箱膳の食事サンプル、「せんぜ畑」の野菜模型などを展示替えするようにしました。飯綱町の豊かな「食と農」の文化を身近に親しみやすく感じていただける「イチ押し」の展示です。



大きな裂き織のタペストリーがシンボルの「食べごと文化」コーナー



秋の野菜畑が

冬の「大根ぐら」へ



「せんぜ畑」の模型はボランティア作業で模様替えしています。
みなさん参加してみては？

リニューアル記念講演会を開催

令和7年7月21日、飯綱町民会館ホールにおいて「飯綱町の宝物ー文化財と博物館」と題してリニューアル記念講演会が開催されました。講師は長野県立歴史館特別館長の笹本正治氏です。講演では飯綱町にある33件の全ての指定文化財について、その価値に触れたあと、「過去を学ばずに地域の未来はない。子どもに自慢できるふるさとを再認識するため、歴史ふれあい館を活用しよう。町の博物館は皆さんの知的財産。館を育てるのは皆さんです」との言葉が投げかけられました。

聴講した方からは「歴史を学ぶ意味について考えさせられた」「町のことを学んで子どもに伝えられるようになりたいと思った」「学ぶことで地域が見えるようになる。そのために歴史ふれあい館がある！」などの声が寄せられました。

いいづな歴史ふれあい館 リニューアル記念講演会

飯綱町の宝物 ー文化財と博物館ー

令和7年
7月21日(月・祝)
午後1時30分～3時

飯綱町民会館 ホール
(飯綱町年礼1989)

申込不要
聴講無料



講師：笹本 正治 氏
(長野県立歴史館 特別館長)



【主催】いいづな歴史ふれあい館

お問い合わせ 026-253-6646

町制 20 周年記念特別展 飯綱町を編集するー『公民館報いいづな』の 20 年

令和 7 年度に飯綱町は町制 20 周年を迎えました。当館では町制 20 周年を記念して、11 月 1 日から 3 月 22 日まで「公民館報『いいづな』」をテーマとした特別展を開催しました。飯綱町公民館報（以下「館報」）編集委員のみなさんと協力して作り上げた特別展は、町内外問わず約 500 名の方に来場していただきました。

展示室には 5 つの展示ブースを設け、それぞれ館報の構成内容と関連のある展示構成にしました。なかでも 20 年間刊行した 120 号分（R7.11.1 現在）の館報全号の表紙展示はとても迫力のあるものとなりました。「再び登場！あの人は今」では、過去の館報に出演していただいた方に再度登場してもらいました。人気コーナー「ど〜こだ！？」は、これまで紹介したスポットや写真を壁一面の地図に表現し、一覧表には答えとその場所の QR コードを添付しました。約 8 m の長大な年表では飯綱町の 20 年のできごとや世界情勢・日本情勢とあわせて館報の代表的な特集内容を紹介しました。また、企画には「飯綱町ビデオ編集委員」にも特別協力をしていただき、「いいづなチャンネル」と題して動画でも飯綱町の 20 年を振り返ることができました。来館者からは「懐かしい」「自分の親の姿があった」「元々（町に）移住を検討していたが、この特別展ですます飯綱町に移住する意欲が高まった」「素晴らしい功績」「これからもがんばって続けて欲しい」など多くの声が寄せられ、大変充実した特別展となりました。



館報全号の表紙展示



見学者のようす

特別展記念シンポジウム 『公民館報いいづな』20 年を語る集い

特別展の開催を記念して歴代編集長や編集委員の方々にお集まりいただき、2 月 11 日にシンポジウムを開催しました。「公民館報いいづな」が歩んできたこれまでの 20 年、これからも飯綱町と歩んでいく「公民館報いいづな」の姿を歴代の編集長と来場者のみなさんにそれぞれお話いただきました。



参加者とのトークセッション



シンポジウムのようす

当日は約 40 名の方にご参加いただきました。シンポジウムの第 1 部は 3 名の歴代編集長をパネリスト、現編集長をファシリテーターとして迎え、それぞれ初代～3 代の編集長には各々印象に残っている特集記事を取り上げながら、当時の思いや意気込み、葛藤など赤裸々に語っていただきました。第 2 部の参加者とのトークセッションでは、ファシリテーターを 2 代編集長に交代し、参加者の方の意見も交えたトークセッションが展開されました。館報は公共の刊行物であることや、「文章」として自身の書いた記事が世の中に残ることの責任の重さ、編集委員として町に関わることで見えてきた部分、「公民館報いいづな」の在り方からこれからの飯綱町への希望、毎号館報を楽しみに読んでいる方からの感謝の言葉など、みなさんが日ごろ館報そのものや館報を通して飯綱町に感じている気持ちが言葉として表現され、会場内では有意義な意見の交換がありました。多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

いいづな歴史ふれあい館 星空お出かけ情報

★ 令和8年度天体観望会予定表

【季節の星空観望会】

4月～11月の第2・第4土曜日は天体観測室を公開しての星空観望会開催日です。
お気軽におでかけください。

4月11日(土)・25日(土)	5月9日(土)・23日(土)
6月13日(土)・27日(土)	7月11日(土)・25日(土)
8月8日(土)・22日(土)	9月12日(土)・26日(土)
10月10日(土)・24日(土)	11月14日(土)・28日(土)
3月27日(土)	

☆開催時間／19:30～21:00(5～9月)
19:00～20:30(3・4・10・11月)
※時間内の入退場は自由です。

☆入場無料

☆35cm反射望遠鏡をはじめ10cm望遠鏡、双眼鏡などで季節の星空を楽しめます。

☆曇天・雨天の場合は中止します。



当館設置の350mm反射望遠鏡

【特別観望会】

5月3日(日)・4日(月) 10:00～13:00 太陽を見よう！(一般は入館料が必要、町民は無料)
8月12日(水) 20:30～23:00 ペルセウス座流星群を見よう！(無料)

- ☆今年のペルセウス座流星群は月齢28.7と新月の夜に当たり、月明かりに影響されず好条件での観察が期待できます。
- ☆太陽の観察では目に悪影響のない特殊なフィルター付の望遠鏡を使用します。
- ☆曇天・雨天の場合は中止します。
- 星空観望会の実施は18時までに決定します。



レモン彗星
2025年10月23日
撮影者…黒柳賢次氏
(歴史ふれあい館運営協力員)

いいづな歴史ふれあい館

〒389-1211 長野県上水内郡飯綱町牟礼1188-1 電話 026(253)6646 FAX 026(253)6649
HP アドレス: <https://www.town.iizuna.nagano.jp> (飯綱町ホームページ)
Eメール: rekifure@town.iizuna.nagano.jp